



つるせ公民館だより掲載の公民館事業等は、新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期する場合があります。くわしくはお問い合わせください。鶴瀬公民館(電話049-251-1140)

子育てサロン

0歳児から就園前の乳幼児とその保護者が対象です。  
※37.5度以上の発熱、咳、鼻水の症状のある場合は参加をお控えください。

★親子はーとふるTime (申込み不要)

親子で遊べるスペースです。手遊び、紙芝居もします。サポーターママが待っています。0歳児のママもお気軽に。  
とき 12/3・17・24 (すべて金曜日) 10:30~11:45  
場所 いきいき活動室  
定員 親子8組程度

★げんきっこTime (要申込)

1才以上から3才くらいの子どもと保護者が対象です。  
とき 12/8 (水) 10:30~11:30  
場所 体育室  
内容 クリスマス飾り作り、紙芝居ほか  
定員 親子6組程度  
指導 小林礼子さん  
申込み 受付中。窓口または電話で(平日9:00~17:00)

★おかあさんのステップアップ講座 (要申込)

「クリスマス☆親子で楽しむ音楽あそび」  
デジタルピアノとエレクトーンの生演奏で遊びましょう。  
エプロンシアターや工作もお楽しみに!  
とき 12/10 (金) 10:30~11:30  
場所 和室  
定員 親子10組  
申込み 12/1 (水) より。  
窓口または電話で平日9:00~17:00



高齢者サロン

お体に不安のある方、友達のほしい方、お気軽にお越しください。

★ひだまりほっとたいむ (すべて木曜日)  
とき 12/2・9・16 13:30~15:00  
場所 いきいき活動室

★ホッと安心健康相談 (無料)  
血圧測定や保健師の相談コーナーがあります。  
とき 12/9 (木) 13:30~15:00  
場所 いきいき活動室

★いきいきたいむ  
♪うたごえサロン (いずれも火曜日)  
とき 12/7・14・21 13:30~15:30  
場所 いきいき活動室  
定員 15名  
申込み 受付中。窓口または電話で(平日9:00~17:00)

♪おしゃべりサロン (すべて水曜日) 無料  
とき 12/1・8・15・22 13:30~15:30  
場所 いきいき活動室

第18回市民演劇のつどい

とき 12/5 (日) 開演14:00 (開場13:30)  
場所 鶴瀬コミュニティセンターホール  
出演 南畑お月見一座、訪問演劇GIFT、FUJIMIYELL、  
プチ楽しくアクト(仮称PTA)、少年cycle  
定員 120名(申込順)  
参加費 無料  
申込み 受付中。窓口または電話で



♪コミセンホール通信♪

◆オペラ鑑賞講座「ラ・ボエーム」(無料・申込不要)  
12/9 (木) 13:30~16:30 (13:00開場)  
講師 古澤利人氏  
◆神定めい子コンサート(無料・申込不要)  
12/22 (水) 14:00開演 (13:30開場)

(旧)鶴瀬公民館の看板が展示中

現在、難波田城資料館で開催中の「新収蔵品展~モノが語る学び~」(1/10まで)に、「町立」時代の鶴瀬公民館の看板が展示されています。  
木製で、裏面は「市立」と書き換えています。ぜひお出かけください。  
難波田城資料館(電話049-253-4664)



香り立つ柚子

わがまち点描123



渡戸2丁目の農家の畑の柚子

あちこちに柚子の実が揺れて鶴瀬に冬が来た。  
「桃栗3年柿8年柚子の大馬鹿18年」というが、柚子は中国の揚子江あたりから平安時代初期に伝えられたらしい。  
冬至(今年は12月22日)には柚子湯に入る風習がある。江戸時代の「東都歳時記」に柚子湯を焚いた記述がある。冬至を湯治、柚子を融通とかけて、風呂屋が始めたといわれている。  
柚子の実が店頭に並ぶと幽庵焼き。柚子味噌は大根が甘くなるからふろふき大根に添えて。安く沢山買えたら皮を剥いてラップに包んでジップ袋に入れて冷凍すると夏頃まで楽しめる。  
さて柚子の大馬鹿の後には、「柚子は9年の花盛り」が続く。うで尾張のいろはかるたに出てくることわざだそう。からたちに接ぎ木することで4、5年で実がなるので植木で買えば大丈夫。件の18年は「怠けていると手に職をつけるのに18年も掛かるぞ、精進しろ」と言つことらしい。  
籠に盛って置いて置くだけでほんに良い香り。(丸山)

公民館の利用について

- ★3月利用分については、
    - ①抽選の申込期間 12/15(水)~31(金)
    - ②抽選日(自動抽選) 1/1(土)
    - ③抽選結果の確認期間 1/1(土)~4(火)
    - ④窓口受付開始日 1/5(水) 9:00~(抽選当選分の本申請と新規受付)
    - ⑤システムによる仮予約受付開始日 1/6(木)
  - ★ホールの一斉受付日  
6月利用分 12/6(月) 10:00~
  - ★休館日 12/20(月)
  - ★年末年始休館日 12/29(水)~1/3(月)
- ※くわしくは公民館にお問い合わせください。

パソコン相談室 (無料)

とき 12/1・8・15 (すべて水曜日)  
10:00~12:00  
場所 いきいき活動室 支援 PCサポートクラブ

鶴瀬公民館 消防訓練&大掃除

とき 12/23(木) 13:30 場所 鶴瀬公民館  
持ち物 雑巾、布巾、マスク、ビニール手袋

健康スマイル講座 (無料)  
~感染症について~

とき 12/23(木) 10:00~  
場所 いきいき活動室  
講師 イムス富士見総合病院看護師  
定員 15名(先着順)  
申込み 受付中。窓口または電話で(平日9:00~17:00)

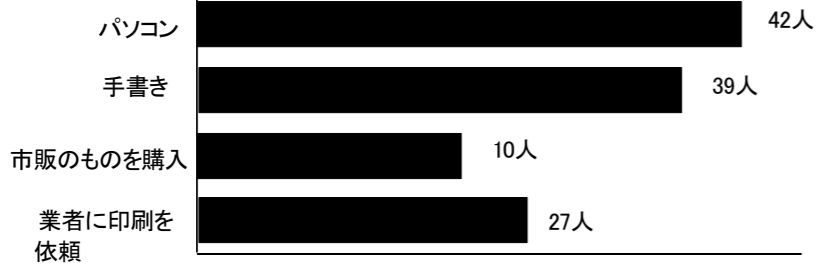
編集委員雑感

私には6歳と3歳の子どもがいます。また、仕事柄、他にもたくさんの子ども達と触れ合ってきました。彼らのことを見ていてつくづく思うのは「興味を持つことほど大切なことはないなあ」ということです。  
子どもが自ら「やりたい!」と思ってやっていることは、驚くべき成長を見せてくれます。  
教えてもないことをどんどん習得していったり、親も知らないような知識を持っていたりするのは子どもが自ら興味をもったことに対して行動した結果なのでしょう。そう考えると、子どもが興味をもったことに多くの時間を費やせるようにしたいし、子どもが自由にトライ&エラーできる余白を残してあげたいなと思うんですね。  
子どもが何に興味を持つかは家庭や周りの環境に大きく左右されると思います。子どもと接する機会が多い私は、常に新しいことに興味を持ち、子ども以上にチャレンジしている大人でありたいなと思います。  
興味こそ最強!  
(上杉)

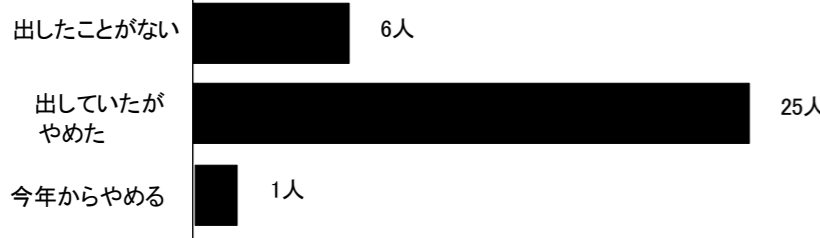
### 4. 「出す」と回答した方、今後どうしますか？



### 5. 「出す」と回答した方、作る方法は？



### 6. 「出さない」と回答した方



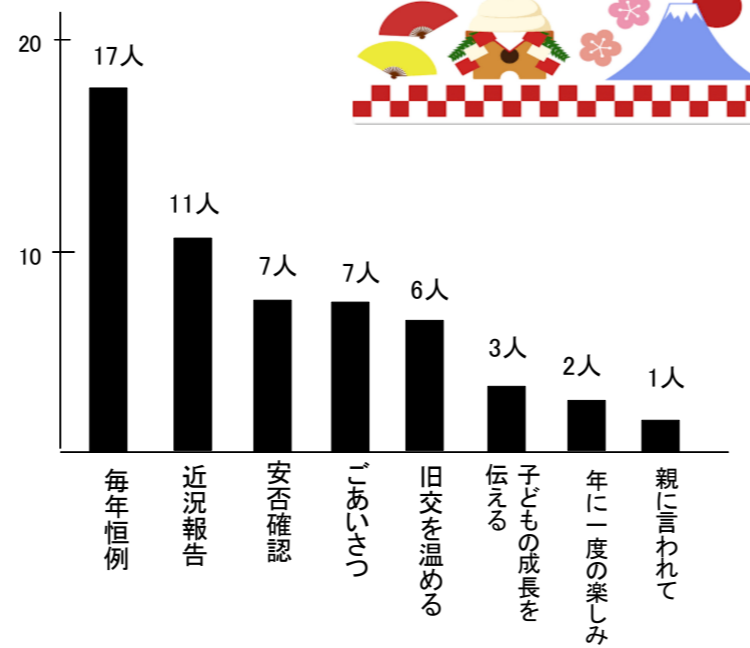
### 7. 6で「出していたがやめた」と回答した方、やめたきっかけは？

- ・周りの人がほとんど出さなくなった。
- ・高齢になって、読み書きが面倒になった。
- ・メールやLINEを利用するようになった。
- ・会うことが多いので出さなくていいのでは、と思うようになった。
- ・手紙を書くようになった。
- ・出す相手がいなくなった。
- ・電話であいさつするようになった。
- ・ハガキが値上がりした。

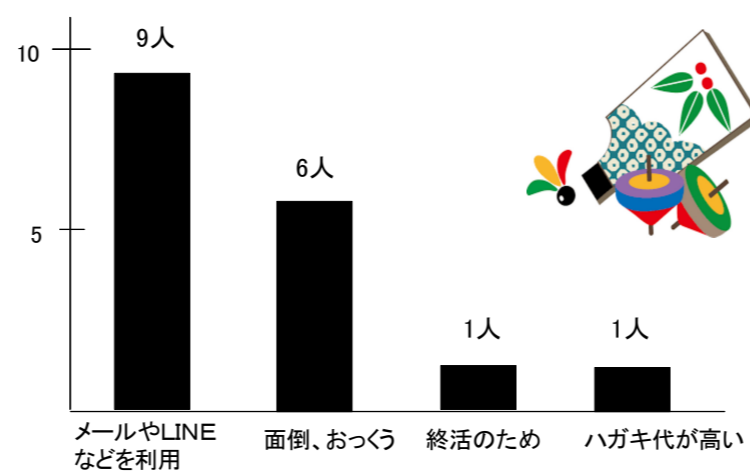


アンケートにご協力いただいた皆さん、お忙しい中、本当にありがとうございました。年賀状に対する様々な思い、たくさんいただき、全部紹介しきれないほどでした。今回のアンケートの結果から、現在でもまだまだ年賀状の価値は高いと感じました。(公民館だより編集委員会)

### 2. 出す理由



### 3. 出さない理由



# 年賀状、出しますか？

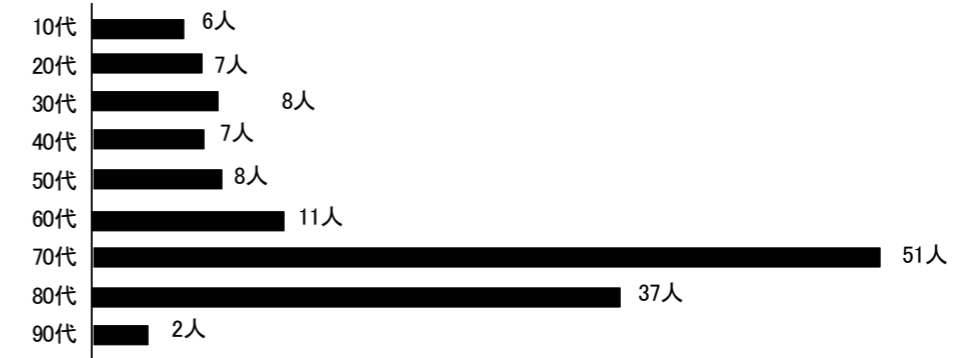
～アンケートで137人に聞きました～

今年も残すところわずかになりました。情報技術 (IT) の発展で生活習慣も変化していますが、そのなかで「年賀状」について、公民館を利用している方、地域の方137人にアンケートを取り、回答をいただきました。

### <アンケート調査の概要>

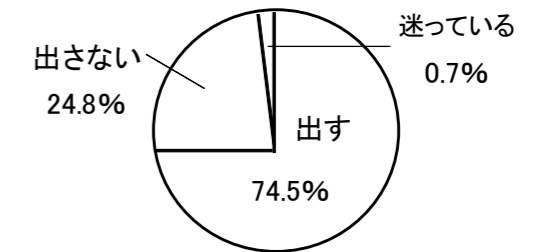
調査期間：令和3年10月18日～11月8日 回答者数：137人

回答者の年齢



### 1. 年賀状、出しますか？

出す・・・102人  
出さない・・・34人  
迷っている・・・1人



### 8. 年賀状について思っていること (自由欄)

- ・年に一度、お互いの近況を報告しあうのもよいことだと思います。デジタル時代だからこそ「直筆」の意味がある。
- ・相手の顔を思い出すとともに、様子がわかる。楽しい、嬉しい一年のスタート。一言の添え書きを全員にします。
- ・近年は出さない流れのようですが、年一回くらは連絡を取るといふ付き合いの方もいるので、悪いものではないと思います。しかし面倒くさい。
- ・版画を彫るのが少々つらくなりました。出す以上は手書きにこだわりたい。枚数が三分の二になりました。
- ・年に一回、昔お世話になった人や、古い友達に便りすることで、消息もわかり、楽しい思い出作りになります。
- ・これから歳を重ねると、だんだん減っていくようになるのでは。
- ・独身の頃は子どもの写真の年賀状をくれる人に嫉妬心があり、批判していたが、自分に子どもができたら同じことをしている！受け取る人の気持ちを考えるようにはしている。
- ・今年米寿を迎えたので、今年の年賀状は楽しみです。印刷に手書きが添えられていると嬉しくなります。
- ・両面とも印刷であり、自分自身心がかもってないと思っている。形式的である。
- ・その時によって絵手紙にしたりします。
- ・古き良き日本の文化がひとつ消えるようでちょっとさびしいです。スマホの「アケオメ〜」では通じない関係であるものですね。
- ・やめようと思っても相手方からいただくので、なかなかやめられないし、年一回だから連絡を取っておくのもよいかと思ひ、結局続いている。
- ・いつも会う人に出す必要性を感じない。
- ・人と人とのつながりや、温かみを感じる。